

# 五十嵐小学校区 コミ協だより 砂丘

## 第25号

発行日 令和3年2月

発行 五十嵐小学校区コミュニティ協議会  
発行人 伊藤 和美  
編集 事務局 新潟市西区上新栄町4-5-68  
五十嵐コミュニティハウス内  
Tel:025-260-6600 Fax:025-260-3890  
E-mail:ikarashi-komikyou@net-web.ne.jp

ごあいさつ

会長 伊藤 和美

新年おめでとうございます。  
今年こそ皆様にとって良いお年  
になることを願っております。

昨年1月に新型コロナが入っ  
てきて、4月には全国に緊急事態宣言が発令され  
ました。その後やや落ち着いたかに思われました  
が、第2波・第3波が起き、今は再度緊急事態宣  
言が出されるなど、新型コロナ感染症の恐ろしさ  
は測り知れないものがあり、いかに通常の生活を



送れることが素晴らしいことであるかを実感し  
た一年でありました。

その関係で、当コミ協の事業活動もいろいろな  
制約を受け、地域コミュニティの構築に支障が  
あったことは誠に残念であります。

令和3年もまだコロナは終息の見込みが見え  
ません。コミ協の今後の活動は、コロナ対策に対  
応しながら地域の細かな諸問題に特化した取り  
組みを実施したいと思っております。各理事、協  
力団体の皆様、並びに地域にお住いの方々のご理  
解とご協力をお願いいたします。

事務局長 増田 正

昨年は、年明け早々からコロナ  
禍の感染拡大防止対策を受けて、  
コミ協事業活動の一部が取り止  
めまた縮小となり、皆様には、大  
変ご迷惑をお掛けしました。

今のところまだコロナ禍の終息

が見えません。三密を基本とした新生活様式が求  
められております。次年度のコミ協事業計画は、  
今以上にその役割・内容を精査し、地域の課題解  
決に取り組めるよう事務局も頑張っております。  
また3年度は役員任期改選にあたり、事務分担の  
再構築を検討していますので、ご協力・支援よろ  
しくお願い申し上げます。

## これまでの活動から

### 避難所運営のグループワークを行いました

毎年日本各地で大きな災害が起きています。昨  
年夏にも熊本県の球磨川が氾濫し、たくさんの方  
が亡くなりました。大きな災害が発生したときへ  
の備え、ということから避難所の運営を考えてお  
こうという講習会、ワークショップが行政主催で  
も開かれています。こうした流れを受けて、当コ  
ミ協の安心安全部会では、10月17日(土)に中越  
防災安全機構の職員を指導者として呼び、市

役所や区役所職員も参加して、「五十嵐小学校避  
難所運営委員会グループワーク」を行いました。  
具体的に五十嵐小学校を避難所として開設した  
場合を想定して、施設管理班・総務班・情報班・  
食料物資班・環境班・救護班・ボランティア班と  
役割を分担することや、どの自治会が担当するか  
を確認しました。また具体的な問題が起きた場合  
を予想して、その解決方法を考えるなど、なか  
なか盛りだくさんで充実した2時間となりました。  
指導者の方の中越地震や各地の災害現場での体  
験談も参考になりました。



## 市議会議員と懇談会を実施

11月21日(土)の理事会の前に、高橋三義、中山均の市議会議員2氏(石附幸子議員は所用で欠席)をお招きし、懇談会を実施しました。コロナ禍における新潟市の取り組みと問題点、また市政の状況などを話していただきました。コロナへの関心は高く、理事である自治会長諸氏からも質問が出て、活発な会となりました。

## 「出張!どこでも健康教室」を開催

福祉部では、区の健康福祉課から職員に来ていただいて、今年も「出張どこでも健康教室」を11月12日(木)に開催しました。今年は会場の広さと密にならないように、ということで、参加者を20人と限定しました。最初に特殊な体重計に

乗っているは一応の目安年齢の数値以上若いと体は若い数



## こども部会長

青木 美奈子



「春が来たら、皆さんに会えるかな?」今の率直な思いです。コロナ感染症対策のために、ほとんどの活動を中止せざるをえなかったこの一年でした。特に、子ども部会の大きな活動である子育てサロン「ふうせんクラブ」は、親子さんとの密接な接触になることから、長期間休止となってしまい、仕方ないとは思うものの寂しさを感じました。幸い公的な子育て支援センターは開いていましたので、そちらで元気に過ごしていただけたのでは、と願っております。

一方で、五十嵐中学校や小学校のコーディネーターさんよりお声がけいただき、地域の居場所「ほのぼのカフェ」(中学)や、ミシン授業のボランティアに参加して、学校の様子を垣間見ることもできたのには感謝しております。来年度こそ、皆さんの笑顔に会えますように!

## 交通安全部会長

池田 謙一



去年はコロナ騒動で、部会活動が制約されました。主な活動は以下の通りです。

- 9月、「秋の交通安全運動」にあわせて、コミハウス脇の県道で、ドライバーに梨を配って「事故なし(梨)」の街頭指導を実施
- 9月、危険回避のため、上新栄町集会所前のバス停近くの横断歩道移設の要望書を、新潟西警察署長、西区区長へ提出(回答待ち)
- 3月、各自治会へ新しい交通安全の幟(のぼり)旗を配布して、劣化した旗と取り替える予定

※なお、五十嵐小学校3・4年生対象の「自転車の安全な乗り方講習会」は中止となりました。(例年5月に実施)

令和3年度も活動自粛は続くと思いますが、工夫しながら部会活動を継続してまいります。

## 今年の活動

### 街づくり部会

近藤 武

- 7月、11自治会の協力を得て「交通事故防止看板」の取組を終了
- 9月、1か月間、4つで築こう地域の26日に、7年目と備活動」を、過去最速で実施
- 10月、コロナ感染自粛要請で、春の植栽者を制限し、2回開催して「緑豊かで潤い」(フラワーロード)地域の皆様の計画した全事業が、深く感謝申し

## 東京オリンピックのころの五十嵐

寺尾上町自治会長 岩城 文夫

今年は東京オリンピックの年ということですので、前のオリンピックの1964年頃の五十嵐地区の様子を記憶をもとに少し書いてみようと思います。

この年、私はこの地区に引っ越してきたから3年目、坂井輪中学に入学しまして、6月には新潟地震にあいました。あ

の頃は圧倒的に畑が多く、私の家の前も麦やカボチャ、お金になるの栽培も多かったと思います。道は区役所前の弥彦街道といわれ装されていただけで、あとは未舗装、この年に開校した清心高校にバスが通りましたが、一日に数本埃をまきあげて走っていました。

古町へ出る時は、坂井輪中学前でバスに乗りました。古町までか、ラーメン1杯とほぼ同じ値段だったと記憶しています。土地は1坪5,000円しなかったはずで、住んでいた自宅も18坪と100万円ほどで建ったように親から聞きました。当時の新通小学校側に建ってまして、小学生では通えないということで、内野小坂井輪中学は卒業時8クラス、小針中学がなかったのも、イオン

んな数値が打ち出される紙を受け取ります。これ  
安を示すもので厳密ではないのですが、特に体内  
で毎年盛り上がります。中には実年齢より30歳  
いう方もいて、羨ましがられるという次第です。大  
値が出て、表情が緩みます。そのあと、保健師さん

からコロナ禍における健康指導、栄養士さんの食事指導が  
あり、最後に30分ほどストレッチを中心とした体操をして、  
お開きとなりました。今年はこういう状況下なので、あまり  
開催する団体が無いということでした。各自治会でも健康  
福祉課に問い合わせ、実施してみたらいかがでしょうか。



## を振り返って

長  
准  
ご  
事  
新



年目となる「あいさ  
伴」運動を実施  
なる「海岸保安林整  
高の188名の参加

拡大による活動自  
成は中止。秋に参加  
となる植栽を行っ  
のある街づくり活動  
「整備」を実施  
ご理解・ご協力で、  
無事終了したこと  
げます。

## 福祉部会長

木村 優子



昨年はコロナ禍で、  
活動も大幅に制限され  
ました。その中での主  
な活動は次の通りです。

- 部会員合同会議の開催  
第1回(6/27)・令和元年度活動報告・  
令和2年度活動計画について  
第2回(10/30)・「出張!どこでも健康  
教室」の開催について・コロナ感染拡  
大防止のため、「バッククッキング」「自  
治会員交流事業」の中止を決定  
※2月には来年度の事業計画、今年度  
の活動の総括を行う予定です。
- 「出張!どこでも健康教室」を11月12  
日に開催しました。(詳しくは記事を参  
照してください)
- 4月に当福祉部会を事務局とする「五十  
嵐地区社協」を設立し、社会福祉協議会  
からの活動補助金を各自治会にお配り  
しました。

## 安心安全部会長

金子 堅太郎



安心安全部会は、防  
火、防犯、防災そして赤  
十字を担当しています。

昨年はコロナの影響で、活動に大きな支  
障をきたした一年でした。このような状  
況下、以下の活動を行いました。

防火面では、火災原因が従来のコン  
ロ、ストーブなどの裸火とは異なり、電  
気機器、配線などの電気関係が増えてい  
るとの認識のもと、西消防署に西区管内  
5年間のデータを分析した資料を作成し  
ていただき、理事会などの場で説明いた  
しました。

防犯面では、子ども見守り活動に協力  
するとともに、スタッフ増員にも取り組  
みました。また防災面では、五十嵐小学  
校避難所運営委員会のモデル立ち上げ  
事業に関わる組織図作成と規約制定の  
目途をつけました。

たのかタバコの葉  
た旧116号線が舗  
の関係で産業道路  
た。  
60円くらいでした  
安くて自宅前の土  
狭いものでしたが、  
校は西川の向こう  
学校に通いました。  
山の回りからも通

学してきていました。トイレもくみ取り式のものが1か所あ  
るだけで、べつに何とも思わなかったのですから時代です。

私の寺尾上町自治会は1962年に寺尾県団地自治会と  
して発足、整備されていなかった下水や防犯灯など身近な  
問題から町づくりを始めます。この頃、この地区としては初  
のスーパーである「スーパーたけうち」が開店、買い物も楽  
になりましたし、翌年の1965年にノートルダム幼稚園、明  
美ヶ丘幼稚園が開園し、教育環境も変わっていきます。一か  
ら町づくりに協力し合った先人たちの苦勞は忘れずにいた  
いものです。

## 次年度 コミ協役員を募集

コミ協役員・部会員活  
動に、ご理解とご協力  
頂ける方は、各自治会  
長又はコミ協事務局  
までご連絡ください。

連絡先 事務局

☎025-260-6600

## 新型コロナ感染拡大防止対策の継続と徹底について(お願い)

- 当施設への入館は、「マスクを着用しています!」をお願いいたします。
- 玄関内・廊下・トイレ・階段ではマスク着用厳守となります。
- マスク着用にご協力を頂けない方の入館を原則お断りします。
- お部屋では、3密(密閉・密集・密接)を避け・換気をお願いします。(マスクお忘れの方は、ストック用のマスクを有料で配布できます。)
- 詳細は、当ハウスまでお問い合わせ下さい。



### 活動だより

防火管理者：岡田雅文

消防訓練ならびにAED講習会を12月6日に実施しました。今回は新型コロナウイルス感染防止策として、密を避けるために当館の関係者のみでの開催と致しました。消防隊員の方から火災発生時の通報訓練、取替え消火器の特長や操作方法の説明、館内の避難経路の確認、AED講習会では救護方法を想定した指導や注意点を貰いながら実践でき有意義な講習会となりました。



### 令和2年度おもな振り返り

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当館も休館を余儀なくされた状況でのスタートとなりました。年間スケジュールも大幅な変更となり、文化祭などが中止となりました。

- 4月 コロナウィルス感染予防の為、臨時休館
- 5月 コロナウィルス感染予防の為、臨時休館
- 6月 再開館
- 8月 避難所現地調査
- 9月 消防訓練
- 10月 避難所説明会
- 11月 2Fホール間仕切修理
- 12月 消防訓練・AED講習会
- 1月 令和3年度定期利用申請の受付開始
- 2月 令和3年度4月・5月の利用受付を開始予定



当館内は  
Wi-Fiが  
利用できます

ネットワーク設定ID  
Buffalo-A-59DE  
Buffalo-G-59DE  
※設定は各位で  
お願いします。

### 冬期間の駐車場について

積雪により駐車スペースが制限されます。



降雪時は、事前にお問い合わせ下さい。

明けまして、おめでとうございます。コロナ禍何かとご不便をお掛けしておりますが、皆様に少しでも快適にご利用頂けるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



管理人 岡田 雅文  
中田 敦子  
室橋 綾子

## グルーブ及び自治会活動に場所を提供しています!!

### 空き室状況3月

● ← 空室多   ● ← 一部有   ● ← ほぼ満室

定休日 月曜日・祝祭日

	会議室	和室1	和室2	ホール1	ホール2	ホール3
午前	●	●	●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●
夜間	●	●	●	●	●	●

### 利用申込のお知らせ

- 4月・5月の利用申込受付は2月25日(木)から開始します。
- 6月の利用申込受付は3月2日(火)から開始します。

※ 空室状況はお電話で確認できます。また前日・当日割引制度の利用申込は空室状況を確認の上、事務室へ来館しての手続きとなります。

お問合せ ☎ 025-260-3890